

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【公表番号】特表2008-522159(P2008-522159A)

【公表日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2007-543492(P2007-543492)

【国際特許分類】

G 01 J 1/42 (2006.01)

G 02 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 01 J 1/42 J

G 02 F 1/133 5 8 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月18日(2008.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 光に応答して、時間経過に伴って蓄積した光を表わす変動電圧信号を発生させる光積分光センサー回路と；

b) 時間測定信号と上記変動電圧信号を受信し、その変動電圧信号が所定の電圧レベルに到達するのに必要な時間を表わす出力値を発生させる測定回路とを備えていて、その出力値が上記必要な時間の間に蓄積された光に比例する光検出回路。

【請求項2】

上記光センサー回路が周期的リセット信号にも応答する、請求項1に記載の光検出回路。

。

【請求項3】

a) 基板と、その基板上のディスプレイ領域内に位置する複数の有機発光ダイオードと；

b) 請求項1または2に記載の光検出回路とを備え、この光検出回路の少なくとも一部が上記基板上に形成されているフラットパネル・ディスプレイ。

【請求項4】

上記光検出回路が、入射してくる周囲光を検出する、請求項3に記載のフラットパネル・ディスプレイ。

【請求項5】

上記光検出回路が、上記有機発光ダイオードから出る光を検出する、請求項3に記載のフラットパネル・ディスプレイ。